

アンテナ外付け1ポートタイプ UHF帯RFIDリーダ・ライタ UPS-100-J2/UPS-200-J2



上の写真は、UPS-200-J2 (M/L) です

- 920MHz帯特定小電力機器
利用場所が制限されず、近距離、中距離の読取が可能です
- 5種類のホストインターフェース
USB / RS-232C / LAN / 無線LAN / Bluetoothに対応
- 用途
物流倉庫、工場、店舗などにおける出入口の通過検知用途などでの利用

製品仕様

製品名	UPS-100f-J2(USB)	UPS-100-J2 (M/L) UPS-100-J2 (M/WL)	UPS-200-J2 (M/L) UPS-200-J2 (M/WL)
機器種別	fファミリ	CBファミリ	
対応タグ通信規格	ISO18000-63/ EPC C1G2		
周波数	916.8 ~ 923.2 MHz (18チャンネル)		920.6~923.4 MHz (15チャンネル)
RF送信出力	100mW(0 ~ 20 dBm 21段階で調整可能)		200mW
チャンネル選択機能	チャンネル固定、グループチャンネル選択		
接続可能アンテナ※1	7dBi以下		4dBi以下
アンテナ端子	外部1端子(SMA(J))		
上位インターフェース	USB	(M/L) : USB,RS-232C,LAN [オプション : Bluetooth®] (M/WL) : USB,RS-232C,無線LAN [オプション : Bluetooth®]	
電源	USBバスパワー	付属ACアダプタ	
外形寸法	140×110×35mm (突起物除く)		
対応OS(USBドライバ※2)	Microsoft® Windows® 7/8/8.1/10		
対応規格	ARIB STD-T107,RoHS		
標準提供形態	受注生産 1式～		

※1 接続可能なアンテナは弊社指定のアンテナになります。カスタマイズにも対応致しますのでご相談ください。

※2 その他の対応OSについては、FTDI社のホームページをご参照ください。

開発者支援キット

開発者支援キット(DK)は、機能検証とソフトウェア開発のためのRFID開発支援キットです。本体のほかに、サンプルアプリケーション、開発用ライブラリ(API)、コマンド仕様書、サンプルソースなどが同梱されております。サンプルアプリケーションは、UHFタグのエンコードが簡単に行え、メモリアクセスやリーダ・ライタの設定・機能が確認できます。また、検出したUHFタグのIDをキーボード入力に変換し、メモ帳などに簡単に記録できるキーボードシミュレートツールを用意しております。

製品名	UPS-100f-J2(USB)-DK	UPS-100-J2 (M/L) -DK UPS-100-J2 (M/WL) -DK	UPS-200-J2 (M/L) -DK UPS-200-J2 (M/WL) -DK
構成	本体、CD-ROM、サンプルタグ セットアップガイド、USBケーブル	本体、CD-ROM、サンプルタグ セットアップガイド、ACアダプタ	
開示情報	API仕様、プロトコル仕様、サンプルソースコード (API利用)		
開発環境 (API使用時)	OS:Microsoft® Windows® 7 / 8 / 8.1 / 10 Microsoft® Visual Studio® .NET 2003以降 (Visual C++,Visual Basic .NET, Visual C# .NET) Microsoft® Visual Basic6.0		

お問合せ先

info@artfinex.co.jp

TEL : 03-3526-3870

FAX : 03-5289-7352



株式会社アートファイネックス
東京都千代田区内神田2丁目15の9 The Kanda282 5F
https://artfinex.co.jp/

株式会社アートファイネックスは、ソーニール株式会社からRFID事業を2015年3月31日付にて、譲受致しました。

仕様・外観・製品構成は、改良のため予告なく変更する場合があります。最新の情報につきましては、弊社のRFIDサービス・製品情報ウェブサイトでご確認ください。

本製品は電波を使用したRFID機器の読み取り・書き込み装置です。そのため使用する用途・場所によっては、医療機器に影響を与える恐れがあります。本製品を運用する際は、総務省、(社)日本自動認識システム協会及び関係団体の定める運用ガイドラインをご確認の上、適切にお取扱ください。「各種電波利用機器の電波が植込み型医療機器へ及ぼす影響を防止するための指針」総務省(報道資料):平成21年5月